

げんき丸子

1月6日 親子書き初め交流会

〔会場・主催：丸子解放センター〕

小中学生とその保護者約20人が、
講師の西沢ます子先生と新年の書初めを行いました。
会場に広がった墨の香りが気持ちを引き締めました。

平成26年/2014. 2.16 発行 第37号

地域自治センターだより

発行●丸子地域自治センター 〒386-0492 上田市上丸子1612番地

電話42-3100 FAX43-3666 E-mail mtiiki@city.ueda.nagano.jp

印刷●(株)大和印刷

1 ……できごと短信

2～3…地域の話題

4 ……地域協議会だより

5 ……お知らせ

6 ……図書館だより

7 ……公民館だより

8 ……お知らせ

地域づくり

丸子

1月15日 節分おにのお面づくり

〔会場・主催：丸子子育てサロン〕

0から3歳までの子どもたちが親子で節分のおにのお面づくりを行いました。かわいらしいおにばかりです。福はうち!

丸子地域・できごと短信

(12月～2月)

- 12月 17日 第9回丸子地域協議会
23日 音楽村クリスマスキッズコンサート
- 1月 1日 第40回元旦マラソン
3日 音楽村ニューイヤーコンサート
5日 ニューイヤーコンサート2014
音楽村恒例 新春寄席
11日 丸子少年少女柔剣道教室鏡開き
12日 成人式(丸子会場)
23日 人権セミナー(第1講座)
30日 第10回丸子地域協議会
- 2月 4日 依田窪勤労者部落解放学校 人権講座
8-9日 第13回うえだ子ども文化祭
11日 小学校管楽器クラブ演奏会
15日 2014シリーズ文化講演会(丸子会場)

平成26年 上田市成人式

丸子地域 新成人186人が出席



1月12日(日)、丸子文化会館で丸子地域の上田市成人式が開催されました。上田市全体で新成人は1,577人、うち丸子地域の新成人は231人で当日参加したのは186人でした。
小中学生時代を振り返るスライドショーでは懐かしい映像に歓声が湧き、中学時代の恩師や久しぶりの友人との再会に晴れ着に負けない華やかな笑顔があふれました。



母袋市長から主催者あいさつ



実行委員会控室での団らん





すでに仕事に従事している人や学業に励んでいる人それぞれですが、家族や地域に支えられ、社会の一員として歩む覚悟です。また、自然豊かな丸子地域を誇りとして後輩の見本となる社会人を目指していきます。

上田市丸子地域
成人式実行委員会委員長
中澤 友貴さん（上丸子）



成人代表「誓いの言葉」

原発や環境問題、政治の問題や自分の行動にも責任をもって取り組んでいきたいと考えています。人生は一期一会なので人とのつながりを大切に生きていきたいと思っています。

青柳 匠さん（中丸子）



これから一人前の社会人として責任をもって成長していきたい。また、仲間の存在が人生の糧となるので、友に感謝し共に支えあいながら歩んでいきたいと思っています。

近喰 雅哉さん（長瀬）



中学校でお世話になった先生方



小中学校時代を振り返る
スライドショーでは
歓声が上がりました



●1月30日（第10回会議）

地域経営会議設置に関して、市民参加・協働推進課から現在の取組状況について報告がありました。また、公共交通に関する分科会と丸子地域の子育て支援に関する分科会から研究状況の報告がありました。その他、2月23日（日）開催する第3回市民活動団体交流会についての協議、市から雑がみ回収袋導入と生ごみ減量化公開試験について報告がありました。



宮下委員からまりんこ号のデザイン画の説明がありました。

●12月17日（第9回会議）

地域の産婦人科医療を考える研究会から検討状況について報告がありました。また、信州国際音楽村及び周辺整備に関する意見書の提出と、上田市地域振興事業基金活用事業について協議しました。その他、ごみの減量化と再資源化に向けた取り組みや、上田市運賃低減バスの利用状況について、市から報告がありました。



安心して

子育てができる環境を！

出産や入園前の子育てをしているみなさんにアンケート調査を行いました。（その2）

丸子地域協議会の「地域の産婦人科医療を考える研究会」では、地域の若い母親たちやこれから出産しようとしている方たちは、この丸子地域の環境をどのように考えているのだろうとアンケート調査を実施し、子育てサロンを中心に43名の方にご協力いただきました。出産や子育てに関わる不安や悩みや地域に対しての要望など、多くの切実な意見をお聞きすることができました。



丸子女育てサロンにアンケート調査結果の報告を掲示し、子育て支援の問題を共有します。



12月20日、ひとまちげんき・健康プラサうえで上田市こども未来部及び健康福祉部とアンケート調査結果について懇談会を開催しました。

平成25年12月20日に、このアンケート調査結果を上田市健康福祉部清水敏昭部長と子ども未来部田口悦子部長へ手渡し、懇談会を行いました。アンケートのご意見を集約し、

- 出産や子育て情報について、身近に感じられるようにわかりやすい情報提供する
- 安心して相談できる信頼できる助産師の存在
- 丸子地域での子どもの一時的預かりの充実
- ハイリスク出産のサポート体制と周産期医療のさらなる充実と持続

の4つのポイントについて意見を交わしました。今後、地域協議会では丸子地域の子育て支援について、更に研究を重ね、みなさまの声を市政へつなぎ反映されるよう協議していきます。

地域協議会で話し合われた詳細な内容については、ホームページに掲載しています。「丸子地域協議会」で検索してください。

<http://www.city.ueda.nagano.jp/hp/sys/20091015144015078.html>

☎ 地域協議会事務局（地域振興課内） 電話42-1011／有線24510

丸子地域循環バス『まりんこ号』のラッピングデザインを検討しています

丸子地域を走る循環バス「まりんこ号」をより多くの方に利用していただけるよう、“丸子地域をイメージした”、“遠くからでもわかりやすい” 車体のデザインにするため、丸子修学館高校美術部（MARUBI）のみなさんに、デザイン画を作成していただきました。

丸子地域の自然やお祭りなどのイメージを幾何学的な工業デザインで考案された原画を1月30日の丸子地域協議会で公開し、地域協議会の公共交通分科会において、デザイン選考方法を含めて利用促進につなげていくことを検討しました。



☎ 建設課 管理係 電話42-1032 有線24552



民生委員・児童委員、主任児童委員の皆さんを紹介します。

民生委員は、厚生労働大臣から委嘱され、それぞれの地域において、常に住民の立場に立って相談に応じ、専門機関と連携しながら必要な援助を行い、社会福祉の向上に努める方々で、児童委員を兼ねています。

児童委員は、地域の子どもたちが元気に安心して暮らせるように、子どもたちを見守り、子育ての不安や心配ごとなどの相談、支援などを行い、主任児童委員は、児童に関することを専門的に担当します。

民生委員・児童委員、主任児童委員には守秘義務があり、相談の秘密は守られますので、お気軽に御相談ください。

【任期：平成25年12月1日から平成28年11月30日まで】

(敬称略)

地区	自治会	氏 名	地区	自治会	氏 名	地区	自治会	氏 名	
内 村	西 内	齋 藤 繁 子	丸子第2	腰 越	浅 倉 はる子	長 瀬	上長瀬	吉 村 かつえ	
		清 水 たか子			下 村 悦 子			矢 嶋 けい子	
	永 井 静 江	宮 坂 淳 子			小相澤 郷 子				
	平 井	竹 花 輝 彦 久		池 田 弘 子 茂	町 組		宮 沢 賢 夫		
		荻 窪		上 坂 耕 司		藤 原 一 奈子	下長瀬	池 内 洋 夫	
	和 子	原 泰 孝		石 本 間 陽 子 弘	春 原 苓 子				
下和子	中 村 敏 江	樋 村 正 誠 一	芹 沢 重 友						
辰ノ口	須 長 八重子	村 松 角 利 一	塩 川	石 井	田 中 善 行				
	翠 川 よしみ	山 本 よし子 徳			飯 塚 五 郎 夫 司				
丸子第1	三反田	宮 下 由 紀		依 田	御嶽堂	藤 澤 明 美子	狐 塚 吉 田 満		
		大 橋 俊 彦 男				田 村 裕 子 枝		坂 井 笹 沢 正 義	
	海 戸	古 川 友 枝 子			飯 沼	召 田 久美子		郷仕川原	鷹 野 良 信
		塚 原 裕 子				吉 池 史 弑			南 方
	沢 田	土 屋 弘 子 一	茂 沢		上 野 健 二	藤原田	堀 内 洋 子		
		滝 沢 順 子			金 井 深 幸		主任児童委員	山 本 進	
八日町	小宮山 好 豊 明	尾野山	瀧 澤 幸 子		両 角 一 幸 洋				

☎ 健康福祉課 福祉担当 電話42-1118 有線24474



「本の予約サービス」をご存知ですか？

人気の本、話題の本などは貸出中のため何回来てても図書館にないということが、よくあります。

予約申込書をカウンターに出していただくと、返却された時に予約順に図書館から皆さんのところへ連絡をするサービスがあります。



◆ 情報コーナー ◆



● 特設コーナー

話題の事柄や季節、行事にちなんだものなど、月ごとにテーマを決めて、そのテーマに関連した本をたくさんの蔵書の中から選んで職員のおすすめ本のコーナーを設置しています。

2月は冬季オリンピックにちなんだスポーツ関連、3月は震災に関係する本を紹介します。

● 新聞の閲覧と保存期間

丸子図書館では、新聞は半月ごとに書庫に保管されていきます。過去の新聞をご覧になりたい場合は職員までお申し付けください。

永年保存	週刊上田、信州民報、東信ジャーナル
20年保存	信濃毎日新聞
2年保存	毎日新聞、読売新聞
1年保存	朝日新聞、日本経済新聞、赤旗

※毎日新聞は縮刷版を所蔵しています。

◆ お知らせコーナー これからのイベント予定 ◆

● 夜の図書館講座 『古典に親しむ！ ～万葉・古今・源氏物語に見る「信濃」～』

第1回目 3月4日(火)

第2回目 3月18日(火) ※いずれも午後7時～8時30分／研修室

信濃の道と古人の心の跡をたどりながら、歌に詠まれた心情を風土や時代背景とともに学びます。

講師：西山秀人先生（上田女子短期大学教授）



● 近世文書講習会 3月9日(日) 午後1時30分～4時／研修室

丸子史料研究会と合同で毎年開催し、地域に古く伝わる文書を読みながら地域の歴史を学びます。

※ 講習内容が決まりしだいチラシ等でお知らせします。

講師：寺島隆史先生（元上田市立博物館長）

● 特別整理期間のため休館

2月25日(火)から3月2日(日)まで、年に1回、図書館の全ての蔵書の確認をして、データを整理する作業のため休館となります。 ※期間中の本の返却は、返却ポスト・各エコール図書館をご利用ください。

図書館カレンダー

赤い日が休館日（毎週月曜日、振替休日、月末整理日）です。

2月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

3月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29

4月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

— 差別とは、人間が勝手に作り出してしまった社会問題 「寝た子を起こすな論」を乗り越え、人間の力で差別問題を解決しよう! —

昨年12月12日(木)に丸子文化会館セレスホールで「ふれあい・人権の集い2013」が開催されました。

第1部の人権作品発表会では、最初の人権啓発作品の募集に応募した丸子・武石地域の小中高生4人の児童生徒による作文の発表がありました。

4人ともすばらしい内容で、それぞれの体験を基に人権について真剣に考えている姿は参加者の皆さんに感動を与え、人権・差別について改めて考え直すきっかけとなりました。参加者からも「子ども達のためにも大人がしっかりとしなければならない。すばらしい発表だった」「どの児童生徒も自分の心に向き合って大事な思いを語ってくれました。

このような思いを学校・地域で大事に育てていきたいと思いました」など、差別の撤廃に向けて前向きな御意見もいただきました。



手話ダンスクラブの発表

続いて、毎年恒例となっている「日本手話ダンスクラブ ほへみ」の皆様による手話ダンスの発表がありました。今年も衣装を赤で統一して登場。代表の田畑さんによると、「年間に最低4回は高齢者施設を訪問し、施設の高齢者と一緒に手話ダンスを踊っている。皆さんが笑顔になるのが最高に嬉しくて手話ダンスを続けている」と語っていました。

参加者からは「みんなで一つになり、一生懸命踊っている姿に感動した」「感動で胸が熱くなりました。今後も長く続けてください。これからもがんばって下さい」など、参加された多くの皆様が感動していました。

第2部の人権講演会は、「差別のカラクリ」—人権の世間をつくる～福島差別にふれながら～—と題して、近畿大学人権問題研究所教授の奥田均先生による講演がありました。

講演では、平成23年3月11日の福島第一原子力発電所の事故により、放射性物質が大気中に大量に放出されたことをきっかけに、新たに作り出されてしまった「福島差別」の発生原因を分析・解明しながら、「まことしやかな理由を作り上げ、あるグループを十把一絡げにしてマイナスイメージを押しつけるのが差別であり人間社会が勝手に作り出してしまった社会問題である」とし、部落差別を含め多くの差別問題で提起されている「寝た子を起こすな論」を乗り越え、歴史的事実を



人権講演会 講師の奥田 均先生

しっかりと社会が認識するような教育活動、啓発活動を推進していく必要があるなど、心に残るお話がありました。

参加者からは、「間違った情報の理解やマイナスイメージのレッテル貼りは、一人ひとりのかけがえのない人生を傷つけ、希望や自尊心までも蝕む非常に恐ろしいことだと思います」「福島差別も部落差別も人間が勝手に作り出してしまったものであることが良く分かった」などの御意見をいただきました。

一人ひとりの人権が尊重される社会を実現するため、
一人ひとりの人権意識を育て・高めよう

依田川リバーフロント市民協働事業実行委員会

地域の宝 ～水辺環境を保護しましょう～

水辺キラキラ☆川の恵みに感謝

水辺だより

第1回実行委員会の様子



丸子地域内の小学校、
中学校から「川の絵」の作品を
丸子地域自治センター
1階ロビーで展示しました。

川の絵の題名「依田川」

当委員会では、依田川内村川合流点整備について、全体計画を作成し、合流点の整備計画の検討に入りました。

また、依田川内村川合流点付近の景観向上を目的に、アカシヤなどの雑木を伐採しました。



依田川内村川合流点の雑木伐採



とくたけ ゆか
徳竹 優華さん (丸子北中)



なかほら きょうか
中原 京香さん (丸子北中)



こあいざわ あや
小相澤 彩さん (丸子北中)



かけがわ ななこ
掛川 奈々湖さん (丸子北中)



すぎはら にちか
杉原 二千花さん (丸子北中)

☎ 依田川リバーフロント市民協働事業実行委員会事務局 (地域振興課内) TEL42-1011 / 有線24510

地域づくりに関する
提案をお寄せください。

地域の素晴らしい風景(残したい風景)や
話題の写真をお寄せください。

丸子地域自治センター 地域振興課

〒386-0492 上田市上丸子 1612 電話 42-1011 有線 24510 FAX43-3666

E-mail ▶ mtiiki@city.ueda.nagano.jp

http://www.city.ueda.nagano.jp/hp/sys/20090908095644597.html

森・水・風・人 ふれあい共に生きる 環境未来都市うへだ
環境基本計画市民行動指針

繰り返し使える容器や詰め替え可能な
ものを選んで購入しましょう。



未来が変わる。日本が変わる。

●本紙は環境に配慮し、古紙配合率100%再生紙とベジタブルインクを使用しています。

丸子地域行事イベント予定 (2月～3月)

- 2月 16日 多文化共生事業・ワールドランチ交流会
(ふれあいステーション)
- 20日 人権セミナー (第2講座・丸子文化会館)
- 23日 わがまち魅力アップ応援事業
平成25年度実績報告会、
市民活動団体交流会 (ふれあいステーション)
- 28日 第11回丸子地域協議会
- 3月 6日 人権セミナー
(第3講座・丸子文化会館)
- 13日 第12回丸子地域協議会
- 26日 まるこ春秋学園閉講式
- 29日 音楽村すいせん祭り
(4月20日まで)

